

**製品名: サイクリン B2 ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe87634**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から 12 ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:50-1:200,ICC/IF 1:200-1:500,IP 1:50-1:100
分子量	Calculated MW:45 kDa; Observed MW:45 kDa

**抗原情報**

遺伝子名	Cyclin B2
別名	HsT17299
遺伝子 ID	9133
SwissProt ID	O95067
免疫原	ヒトサイクリン B2/CCNB2 の組み換えタンパク質

**背景**

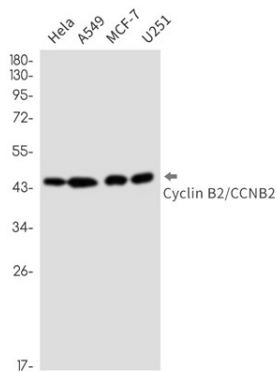
サイクリン B2 はサイクリンファミリー、特に B 型サイクリンに属します。B 型サイクリンである B1 と B2 は p34cdc2 と会合し、細

胞周期制御機構の必須構成要素です。B1 と B2 は細胞内局在が異なります。サイクリン B1 は微小管と共局在するのに対し、サイクリン B2 は主にゴルジ領域に局在します。サイクリン B2 はトランスフォーミング成長因子  $\beta$ RII にも結合するため、サイクリン B2/cdc2 はトランスフォーミング成長因子  $\beta$  を介した細胞周期制御において重要な役割を果たす可能性があります。[RefSeq 提供、2008 年 7 月]

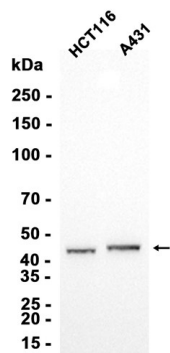
## 研究分野

-

## 画像データ



Cyclin B2/CCNB2 抗体 (1:1000 希釈) を使用した HeLa、A549、MCF-7、U251 細胞溶解物中の Cyclin B2/CCNB2 のウエスタンブロット検出。



AMRe87634 を 1:1000 で使用して HCT116、A431 細胞抽出物のウエスタンブロット分析。